

いまの働き方に

ふける時間が必要です

ふける環境が鎌倉にあります

2021年5月28日 ハルバル材木座

思索にふける 雑談にふける 読みにふける 議論にふける

「テレワーク」「リモートワーク」「在宅勤務」など呼び方は様々ですが、国も会社も通勤や会社でのコロナ感染拡大防止のために働き方を大きく変えてきました。

また、ワーケーションという仕事と休暇の両立を目指した働き方も耳にするようになりました。「仕事に効果があると考えられる活動」としての働き方ですが、環境的に快適な場所で仕事をすることで生産性を向上させたり、オフィスでは集中して取り組めない作業のためにこもったり、なかなかスケジュールを合わせられないメンバーで集中的にディスカッションやチームワークをする、または心と身体の緊張感をほぐす、そんな活動も働き方の中には必要であり、そのためにはふける時間が必要だと思うのです。

オフィスから隔離されているから、ふけることができます

ご提案するのは神奈川県鎌倉市材木座で過ごす「ふける時間」です。緑も多く鳥のさえずりも聞こえ、材木座海岸もあり、自然のリズムに触れる環境が整っています。

最寄り駅の鎌倉駅へは東京駅、新宿駅から約1時間です。

そんな材木座にハルバル材木座というふける場があります。

<https://www.harubaruzaimokuza.com>



ふけるプランの例をご提案



next page

## ふけるフランチ例

10:00 オリエンテーション <スケジュール、感染予防、地震発生時の避難場所説明など>

それぞれのふける時間

12:00 ランチ <材木座を知っていただきたく、地域の飲食店にてランチ>

午後 企業様が課した課題への取り組み

または、それぞれのふける時間とお一人ずつ「強みを発見する雑談」※1の実施、

身体のメンテナンスプログラム、各種ワークショップ、

鎌倉で面白い活動をされている方の話を聞いたりなど、鎌倉で活躍されている方々と

共に、ご要望に応じて各種プログラムをご用意します

18:00 終了

1泊2日のフランチもご用意できます。材木座には、ゲストハウスもあります。

ご相談ください。

※1 「強味を発見する雑談」は、ハルバル材木座の店主が担当します。2020年12月31日に54歳で32年間勤めた民放放送局を早期退職してコミュニケーションスペース「ハルバル材木座」をオープンしました。

人事やグループ会社経営などを経験した際に常に一緒に仕事をする仲間のモチベーションアップを自分の中のテーマにして働いてきました。ゆっくりお話を聞き、寄り添いながらその方の棚卸を通して強みを言語化し、そっと背中を押すお手伝いをいたします。

ふける時間にご興味を持っていただけたら、

ハルバル材木座・店主 伊藤賢一 harubaruzaimokuza@gmail.com までメールにて、

または 090-6525-6507 まで電話にてご連絡ください。

詳細を説明させていただきます。